

第39回埼玉県都市対抗テニス大会南部予選会結果

さいたま市7連覇！！！！！！



2024年11月3日(日)、川口青木町公園テニスコートで南部地区各郡市より6都市が参加して予選会が行われました。

今年は、7月の滋賀全国大会で初の決勝戦進出を果たしましたが、その余韻冷めやらぬ中、来年度の青森大会を目指す闘いが早くもむスタートしました！

【試合結果】

○初戦(SF)、さいたま市は昨年に引き続き、川口市と対戦し5-2で勝利しました。

南部予選ではノーシードながら、1月の県大会3位の川口市は侮れない相手です。4面進行で、どこを応援するか迷いますが、予想通り序盤はどの対戦も競り合っています。その中で、一般女複の星野姉妹、ベテラン一部の瀬戸川・神保ペア、ベテラン女子の鎌田・河田ペアが抜け出し何れも8-2で勝利しました。ベテラン2部の関根・白川ペアは全日本ベテラン優勝者を相手に善戦しましたが3-8で敗れました。一般複の山本・手塚ペアも初戦の緊張か波に乗れず6-8で敗れ、ダブルス3-2でシングルスに持ち越しとなりました。シングルスは星野姉妹の妹・桃花選手と手塚選手が全国準優勝の力を発揮して勝利し、最終的に5-2と勝利しました。

○決勝戦は、第2シード戸田市との3年連続の対戦となり、今年もダブルスで5勝し、7連覇を達成しました。

決勝戦は、県体で決勝を争った戸田市との再々戦です。戸田市は、一般男女に強敵が揃い接戦が予想されまず。女子複は、序盤中々スコアが動きません。スタートは2-3とリードされましたが、そこから一気に捲り8-3で勝利。男子も終盤に突き放して8-5で勝利しました。ベテラン一部複とベテラン女子も安定した試合運びで勝利し、早々に優勝が決まりました。最後のベテラン2部も、コンビネーションが良くなり8-5で勝利し、最終的に5-0で7連覇を果たしました。

○総括

今回は、初参加の神保さん、白川さん、久しぶりに出場頂いた鎌田さんと全国大会からメンバーを変更して臨みましたが、その不安もなく7連覇を果たすことが出来ました。来年1月の県大会は再び第1シードで臨みますが、7月の青森大会でのリベンジを果たすべく、優勝を目指して頑張ります。引き続き応援をお願い致します。

選手紹介



一般女子(星野遥香・桃花)



一般男子(手塚瀬留・山本翔太)



ベテラン女子(河田景子・鎌田桂子)



ベテラン一部(神保和宏・瀬戸川勲)



ベテラン二部(関根浩王・白川貴裕)



役員